

日本共産党

消費税増税は
許せない



子ども医療 ひき続き 「中学卒業」まで充実を

10月から 小3まで実現



子どもの医療費助成は全国では5割近い自治体が通院・入院とも中学校卒業まで実施しています。枚方市では、通院は就学前までと遅れており、拡充を繰り返し求めてきました。市民からも「中学校卒業までの拡充を」との強い要望が寄せられ、10月から小3まで拡充されます。引き続き、中学卒業までの無料化実現へ頑張ります。



子どもに持病があり、
枚方では小学生になる
と医療費が3割負担だ
から負担の軽い市への
引越しを考えています。

公立保育所つぶさないで 待機児の解消を

年度途中も含め待機児を解消するために安心して預けられる認可保育所の増設を求めています。

594人が
待っています



「国保料・介護保険料を引き下げて」の 切実な請願、議会が否決

国保料、介護保険料の負担増は
暮らしに重くのしかかっています。
暮らしていける制度に改善してください。



紹介議員となり採択を求め奮闘しましたが、残念ながら否決されました。今回の主な請願項目は、

- 国保料、介護保険料を引き下げて
- 病院での窓口負担減免を充実して
- 特別養護老人ホームを増設して
- 軽度者を介護保険から除外しないで…などです。

共産	自民	みんな	未来	公明	民主ク	民主市	改革	平和	結果
○	×	×	×	×	×	×	×	○	不採択

保険料がますます上がる 国保の広域化 に反対！

政府は国保の運営を都道府県単位で行おうとしています。広域化では各自治体が行っている支援が出来ず保険料の高騰が心配されます。共産党は「国保の広域化」に反対しています。

ストップ 介護保険 の大改悪



要支援者の介護保険外しと利用者負担増など、介護保険の大改悪が進められています。法案に反対の声を広げるとともに、必要なサービスを質・量とも保障できるよう市に求めています。

待機者1100人超え

特別養護老人ホームの増設を

繰り返し求めてきた特別養護老人ホームの増設。ようやく2014年度中に3カ所、計138人分が整備されることになりました。それでも需要には追いつきません。今年、策定作業をすすめる次期計画のなかで増設目標を持つよう求めています。



こんな要望も実現しました

● 浸水対策の推進

浸水被害軽減総合計画をたて、被害の大きかった南部・北部からすすめることになりました

● 高齢者緊急通報装置の改善

これまで対応できなかった光回線でも設置できるようになりました



● 福祉避難所の設置

東日本大震災後から求めてきた福祉避難所の設置。ようやくラポール枚方など20カ所の福祉施設と協定が結ばれました

● PM2.5の測定体制の充実

PM2.5の測定が市内1カ所でしか実施できおらず、増設を求めてきましたが、王仁公園の監視局で3月から測定が開始されました

美術館寄付問題

3月議会に美術館の寄付を受ける議案が提案されました。「文化は心の福祉」であり、充実は必要です。しかし、消費税増税などで暮らしの応援が求められるなか、約7000万円も年間運営費がかかる美術館を市のイメージアップのため安易



香里ヶ丘中央公園
美術館の建設が予定される

に引き受けすることは納得できません。これまでの計画との整合性や、公園の縁を潰すなど問題があり反対しました。

図書館が指定管理に!?

民間任せでは市民の知る権利を守れません

公民館や図書館は利用者、住民との共同でつくりあげるものなのに、市は生涯学習市民センターと図書館を指定管理者(民間)に任せる予定です。社会教育委員会にもはからず強引にすすめるのは間違っており、方針の撤回を求めています。



枚方から平和の発信を

安倍政権の解釈改憲を許さない

安倍政権がすすめる「解釈改憲」に対し、「憲法によって権力を縛る」という立憲主義の否定だなど、各界から大きな批判の声が広がっています。

党議員団は代表質問で竹内市長に非核平和都市の市長として反対の声をあげよう求めましたが、市長は憲法3原則を守るべきと述べたものの解釈改憲には触れず傍観的答弁を行いました。



日本共産党

戦争に通じる動きを私たちは許しません

市議会からも解釈改憲を許さない声をと意見書を提案しましたが、結果は否決。戦争を許さない世論を広げるためさらに頑張ります。

「集団的自衛権の行使を容認する解釈改憲を行わないことを求める意見書」

共産	自民	みんな	未来	公明	民主ク	民主市	改革	平和	結果
○	×	×	×	×	×	×	×	○	不採択

